

令和8年4月7日に鹿児島県大島郡伊仙町で発生した突風について

～気象庁機動調査班（JMA-MOT）による現地調査の報告～

4月7日06時28分、鹿児島県大島郡伊仙町（いせんちょう）で発生した突風の種類は、竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約50m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF1に該当します。

4月7日06時28分、鹿児島県大島郡伊仙町で突風が発生し、住家の屋根ふき材のはく離などの被害がありました。

このため4月8日から9日にかけて、鹿児島地方気象台及び名瀬測候所は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断した。

（根拠）

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・被害や痕跡から推定した風向は不規則であり、様々な方向が見られた。
- ・突風はごく短時間（1分程度）であったという証言が複数得られた。
- ・竜巻に特徴的な「ゴー」という音が移動したという証言が複数得られた。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約50m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF1に該当する。

（根拠）

- ・住家の広い範囲での屋根ふき材のはく離。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

※JMA-MOT : JMA Mobile Observation Team

問合せ先 : 鹿児島地方気象台	電話 : 099-250-9919
名瀬測候所	電話 : 0997-53-9054